

10. 小腸がん

○

○: 専門とするがん △: グループ指定により対応しているがん ×: 診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○: あり △: グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×: なし ○

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数	治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) / 昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日					各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
	主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	手術			放射線療法 体外照射	ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容		
				開腹手術	腹腔鏡 下手術				化学療法	治療内容	治療実績
1 一般外科	11	3	状況 ○	○	○	定型手術、縮小手術だけでなく、進行癌でもQOLの改善が期待できる時は、拡大手術やあらゆる集学的治療を積極的に行っています。	ア http://www.oph.gr.jp/medical/treatment/geka/	掲載あり	掲載あり	掲載あり	
実績	あり	あり	あり				イ http://				
2 消化器内科	17	6	状況		○	小腸内視鏡(ダブルバルーン小腸内視鏡・カプセル内視鏡)を用い、小腸癌の診断に取り組んでいます。外科的手術のできない症例には、化学療法を行っています。	ア http://www.oph.gr.jp/medical/treatment/shoukaki/	掲載あり	掲載あり	掲載あり	
実績					あり		イ http://				
3 放射線治療科	2	2	状況		○	一般外科、消化器内科と連携し、3次元放射線治療を行っています。	ア http://www.oph.gr.jp/medical/treatment/housha-t/index.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり	
実績					なし		イ http://				
4			状況				ア http://				
実績							イ http://				
5			状況				ア http://				
実績							イ http://				

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例: 乳頭部がん、十二指腸がん 十二指腸がん
------------------------------------	-------------------------------